

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	中札内村児童館	所管課
指定管理者名	中札内村社会福祉協議会	福祉課健康・こどもグループ
指 定 期 間	令和7年4月1日～令和12年3月31日(5年間)	

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			A
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			A
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			B
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			B
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			—
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			—
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			—
	・労働条件は適正に保たれているか。			—
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			B
評価理由	毎月、児童館事業として「なないろすまいる隊」を実施し、カヌー体験、キッチンスタジオでのパン作りなど、さまざまな体験の機会を創出している。 子育て世帯からの利用に関する意見・問合せに対しても、指定管理者の方で今後の対応策を講じ、保護者への説明・周知等を会報等で行うなど、利用環境の整備について積極的に行われている。			

②指定管理者選定委員会の評価

児童向けにさまざまな体験事業を展開し、施設の維持管理についても適切に管理されている。

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

意見等なし。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	中札内村立診療所	所管課
指定管理者名	医療法人 北海道家庭医療学センター	住民課
指 定 期 間	令和8年4月1日～令和18年3月31日(10年間)	

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			A
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			B
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			B
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			A
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組みがなされ、その効果が得られたか。			B
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			B
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			B
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			B
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			B
	・労働条件は適正に保たれているか。			B
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
	・事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。			B
評価理由	・令和3年4月から指定管理者を担っており、令和4年4月から中札内村広報紙に「中札内村立診療所便り」のページを設けて、診療時間(受付時間)や取組状況などのお知らせを毎月掲載している。 ・医師は、保健・福祉事業の講演を積極的かつ継続的に行っている。また、地域の行事や村のイベントにも積極的に参加するなど、地域密着型の活動を実施している。			

②指定管理者選定委員会の評価

外来患者数は、旧体制と比較して年間2,000人程度の増加が図られており、適正な管理運営が行われている。

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

意見等なし。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	上札内交流館
指定管理者名	合同会社 上札内企画
指 定 期 間	令和7年4月1日～令和10年3月31日(3年間)

所管課
教育委員会

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			A
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			B
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			B
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			B
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			B
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			B
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			B
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			B
	・労働条件は適正に保たれているか。			B
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
	・事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。			B
評価理由	令和7年度から新たな指定管理者として選定され、慣れていない部分が多かったが、教委職員のサポートを受け日々の管理業務に真摯かつ真摯に取り組んだ。 地域住民が起業したメリットを活かし、上札内行政区や上札内小学校、老人クラブ等地域の利用団体とも連携し円滑な業務運営を行っており適正な管理が行われた。			

②指定管理者選定委員会の評価

地域や関係団体と連携して管理運営を行っており、適正であると評価する。
2年目以降は教委職員のサポート無く管理運営を行うことを期待する。

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

意見等なし。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施設名	中札内交流の杜
指定管理者名	株式会社 ユービック
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)

所管課
教育委員会

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評価項目		評価結果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			C
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			B
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			B
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			C
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			B
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			B
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			B
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			B
	・労働条件は適正に保たれているか。			B
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
	・事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。			B
評価理由	合宿や大会誘致のため自主事業として宿泊事業を実施しており、一定の効果は得られているが、情報発信についてはHPのほかSNSによる大会結果の配信が中心となっている。さらなる利用拡大のためには、新たな自主事業の企画や施設の利便性・長所を工夫して発信していく必要がある。			

②指定管理者選定委員会の評価

大規模な大会(クラブユース選手権大会U15)の十勝開催がR6で終了したが、R7は他の大会や合宿を誘致してその期間が空かないように対応しており評価する。情報発信の工夫により更なる利用拡大への取り組みを期待する。

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

・体育施設はそれぞれ利用条件があり、予約しても使えなくなることがあるため利用しやすい環境になってほしい。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	中島農業センター
指定管理者名	中島農業センター運営委員会
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)

所管課
産業課

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			—
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			B
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			—
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			—
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			—
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			—
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			—
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			—
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			—
	・労働条件は適正に保たれているか。			—
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			B
	・事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。			B
評価理由	施設を適正に管理していることから問題ないと判断するが、行政区住民の利用がほとんどであることから、指定管理者の更新時には制度導入について再検討する必要がある。			

②指定管理者選定委員会の評価

施設を適正に管理している。
指定管理者の更新時には制度導入について再検討する必要がある。

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

意見等なし。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	大規模草地育成牧場
指定管理者名	農事組合法人カーフゲート
指 定 期 間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)

所管課
産業課

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			A
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			B
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			B
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			A
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			B
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			A
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			B
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			B
	・労働条件は適正に保たれているか。			B
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
	・事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。			B
評価理由	飼養管理体制など高い評価を受けている点、村外牛の受入れを促進している点などは評価する点である。 施設を適正に管理・運営していることから、問題ないと判断する。			

②指定管理者選定委員会の評価

適正・効率的な飼養管理体制を構築して高い評価を得ている。

意見等なし。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	堆肥化処理施設
指定管理者名	有限会社中島機械センター
指 定 期 間	平成28年4月1日～令和8年3月31日(10年間)

所管課
産業課

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			B
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			B
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			B
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			—
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			—
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			—
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			—
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			—
	・労働条件は適正に保たれているか。			—
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
	・事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。			B
評価理由	低価格の副資材を確保するなど、物価高騰に対する対策が行われている。			
	施設を適正に管理・運営していることから、問題ないと判断する。			
	※令和8年度から新規に10年間の指定管理契約を締結、指定管理委託料の支出なし			

②指定管理者選定委員会の評価

施設機能を活かし、適正に管理・運営している。

※指定管理委託料の支出なし

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

意見等なし。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	堆肥化処理施設関連施設
指定管理者名	南十勝農産加工農業協同組合連合会
指 定 期 間	令和5年4月1日～令和15年3月31日(10年間)

所管課
産業課

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			—
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			—
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			—
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			—
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			—
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			—
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			—
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			—
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			—
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			—
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			—
	・労働条件は適正に保たれているか。			—
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			B
評価理由	・事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。			B
	施設を適正に管理・運営していることから、問題ないと判断する。			
	※指定管理委託料の支出なし			

②指定管理者選定委員会の評価

施設機能を活かし、適正に管理・運営している。

※指定管理委託料の支出なし

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

意見等なし。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	まちなかキッチンスタジオ及び農村環境改善センター
指定管理者名	合同会社 カランメール
指 定 期 間	令和6年4月1日～令和9年3月31日(3年間)

所管課
産業課

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			A
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			B
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			B
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			A
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			B
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			B
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			B
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			B
	・労働条件は適正に保たれているか。			B
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
	・事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。			B
評価理由	独自の料理講習会や学童児童との連携事業の開催、フリースペース利用のPRを行うことで、両施設の利用者を増やす取り組みが行われている。 施設を適正に管理・運営していることから、問題ないと判断する。			

②指定管理者選定委員会の評価

フリースペース、キッチンスペースなどの利用者を増やす取り組みを行うなど、施設を適正に管理している。

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

意見等なし。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	道の駅関連施設等
指定管理者名	中札内村観光協会
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)

所管課
産業課

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			A
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			B
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			B
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			A
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			B
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			B
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			B
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			B
	・労働条件は適正に保たれているか。			B
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			B
評価理由	テナント会と協力する中で道の駅フェア、冬まつり、スタンプラリーを開催するなど、多くの来場者を増やす取り組みが行われている。また、月1回、道の駅周辺のゴミ拾いを実施し、環境美化に努めている。			
	施設を適正に管理・運営していることから、問題ないと判断する。			

②指定管理者選定委員会の評価

来場者を増やす取り組み、環境美化に関する取り組みを行うなど、施設を適正に管理している。

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

意見等なし。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	札内川園地関連施設等
指定管理者名	株式会社AOILO
指 定 期 間	令和6年4月1日～令和9年3月31日(3年間)

所管課
産業課

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			A
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			B
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			B
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			A
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			B
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			
	・収支の内容に不適切な点はなかったか。			B
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			B
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			C
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			B
	・労働条件は適正に保たれているか。			B
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			B
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			B
	・事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。			B
評価理由	日高山脈国立公園化のPR事業、月1回の企画事業、ホームページ・予約サイトをリニューアルするなど、来場者を増やす取組が行われていることは評価するが、地域おこし協力隊員への依存体質があるなど、職員採用、人員配置に関して不十分な面があり、改善すべきであると判断する。 施設を適正に管理・運営していることから、その点については問題ないと判断する。			

②指定管理者選定委員会の評価

施設を適正に管理・運営している点については問題ないと判断する。

職員採用・配置に関しては、地域おこし協力隊員への依存体質を脱却する具体的な取組を行う必要があると考える。

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

・指定管理者の更新の際には、評価結果の反映も必要。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	下水道施設
指定管理者名	株式会社 データベース
指 定 期 間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)

所管課
施設課

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			A
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			-
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			-
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			-
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			-
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			-
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			A
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			B
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			B
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			B
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			A
	・労働条件は適正に保たれているか。			B
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			-
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			A
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			A
評価理由	・事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。			A
	修繕作業を自ら実施するなど、日常的に経費の低減を意識した取り組みがなされていた。また、水質改善策に日々取り組むなど生態環境の保持にも努めていた。			

②指定管理者選定委員会の評価

施設能力を活かし、適正な汚水処理を実施している。

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

意見等なし。

令和7年度 指定管理施設 評価票

施 設 名	地域集会所(つどいの家)	所管課
指定管理者名	つどいの家運営委員会	施設課
指 定 期 間	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)	

①施設所管課の評価 (評価 A:優れている B:適正である C:努力が必要である)

評 価 項 目		評 価 結 果		
				R7
1. 施設の設置目的の達成【有効性】				
①設置目的に沿った管理運営	・事業計画に則って、施設の事業運営が適切に行われたか。			B
	・施設を十分に活用し、設置目的に沿った成果が得られたか。			B
	・地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			B
②利用者サービスの向上	・施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果が得られたか。			—
	・指定管理者自主事業への参加者数の増が図られたか。			—
	・利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。			—
	・利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされたか。			—
	・利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。			—
2. 施設運営の効率性向上【効率性】				
①経費の低減等	・施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減するための取組がなされ、その効果が得られたか。			—
	・経費の効果的、効率的な執行が行われたか。			B
②収入の増加	・収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果が得られたか。			—
3. 施設の適正な管理運営【適正性】				
①管理運営の実施状況	・施設の管理運営において、適切な人員配置がされたか。			B
	・業務に必要な教育が適切に行われたか。			—
	・労働条件は適正に保たれているか。			—
②個人情報保護、安全対策、危機管理体制等	・施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。			—
	・日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			B
	・防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			—
評価理由	施設を適正に管理していることから問題ないと判断するが、行政区住民の利用がほとんどであることから、指定管理者の更新時には制度導入について再検討する必要がある。			

②指定管理者選定委員会の評価

施設を適正に管理している。
指定管理者の更新時には制度導入について再検討する必要がある。

③村民評価(総合行政推進委員会による評価)

意見等なし。